

編集後記

このたびは、みなさまに京都府立医科大学の「研究シーズ集2023-2024」をお送りできることをうれしく思います。

京都府立医科大学は、「世界トップレベルの医学・医療を地域へ」の理念のもと、情報・研究支援課及び附属病院臨床研究推進センターを中心に共同研究や受託研究等を通じて、地域社会への貢献活動やオープンイノベーションの促進に取り組んでおります。

こうした産学公連携活動の一環として研究シーズ集を発刊しているところですが、今回のリニューアルにあたっては、以下の2つを意識して編集いたしました。

まずは研究シーズに加えて医療ニーズも公開したことです。産学公連携の強化に向けた取組みを進める中で、研究シーズと同様に医療ニーズの重要性も感じるようになりました。医療ニーズ、つまり、医療従事者の困りごとやアイデアを公開することで、企業等との連携が生まれて新たな製品が開発されれば医療現場の課題が解決に向かうのではないかと、このようなことを考え、附属病院の医療技術部門にも募ったところ、計20件の医療ニーズの掲載に至りました。

もう一つは研究シーズ集の冊子版（紙媒体）を廃止したことです。今までも研究シーズの追加、更新の際には電子版で対応してきたところですが、今回のリニューアルでは電子版に完全移行し、これに伴いホームページのレイアウトもより見やすいものに変更しました。

本研究シーズ集を企業、自治体、研究機関等のみなさまにご活用いただき、研究シーズの実用化の推進や医療ニーズの解決によって地域社会への貢献につながりましたらこれ以上の喜びはございません。

令和5年（2023年）12月

京都府立医科大学 附属病院

臨床研究推進センター URA部門長

木村 健一